

広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

一関版

Apr. 2014 No. 205

4.1



1「希望」「絆」と書かれた夢あかりをとます／2_市役所前の噴水広場には市内外から約350人が集まった／3_平泉学童保育「すぎのこクラブ」の児童と一関修紅高音楽部の生徒が合唱を、千厩町の津田幸男さんがオカリナを演奏／4_冷たい夜を幻想的に照らす夢あかり／5_献花して冥福を祈る

内陸の祈りと思いを夢あかりに

COVER★3月11日追悼 夢あかり一関
撮影日 3月11日 場所 一関市役所

冷たい夜、暗闇をほつこり照らす夢あかり。あの日から3年がたった。「3月11日追悼 夢あかり一関(同実行委員会主催)」は3月11日、市役所前の噴水広場で行われ、震災で亡くなった人たちの冥福を祈り、被災地の早期復興を願った。

午後5時半から行われた夢あかりには、市内外から約350人が参加。阪神・淡路大震災で被災した神戸市から分灯された「神戸希望の灯り」を約二百本の竹筒一本一本に点灯した。

同日は平泉学童保育「すぎのこクラブ」の児童と一関修紅高音楽部の生徒が合唱を、千厩町の津田幸男さん(64)がオカリナを演奏し、人々の心を癒やした。

実行委員会の小岩登志子代表(71)は「内陸の祈りを、私たちの思いを届けましょう」と語り、参加者は東に向かって黙祷を捧げたほか、復興支援ソング「花は咲く」を合唱した。

三陸と内陸、被災者と支援者など、立場は違っても思いは一つ。参加者は「希望」「絆」と書かれた夢あかりを、時間いっぱいまで見つめていた。

一関地域お役立ちカレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1 ●春の互市(～4/3・花泉)	2 ●玄米ニギニギ体操(関が丘コミュニティセンター)	3 ●無料法律相談(市役所) ●心配ごと相談所(市総合福祉センター)	4	5 ●街頭献血(イオンスーパーセンター—関店)
6 ●こっつんこ市(室根)	7	8	9 ●玄米ニギニギ体操(関が丘コミュニティセンター)	10 ●無料法律相談(市役所) ●心配ごと相談所(市総合福祉センター) ●春の狂犬病予防注射(～4/13)	11	12 ●せんまや夜市
13 ●「恋活。」オリエンテーリング編(館ヶ森アーク牧場)	14	15	16	17 ●行政相談・無料法律相談(市役所) ●心配ごと相談所(市総合福祉センター)	18	19
20 ●春の一斉清掃 ●春の狂犬病予防注射 ●室根山山開き	21	22	23	24 ●無料法律相談(市役所) ●心配ごと相談所(市総合福祉センター)	25 ●春らんまん花泉桜ウォーク(女性センター)	26 ●フラワーフェスティバル(平成会ルンルン)
27 ●市民マラソン大会	28	29 ●街頭献血(イオン—関店) ●一関春まつり	30	1	2	3

●イベント情報 ●健康・保健情報 ●講座情報 ●相談情報
*一関地域以外の主なイベントも掲載しています。時間、場所など詳しくは、本誌またはI-Style3月15日号をご覧ください。

News Topics

1歳児が1升餅を背負って一生懸命歩く
道の駅厳美溪で「一歳児の歩き初め会」

農事組合法人美の郷主催の「^{いつくしのさと}一歳児の歩き初め会」は3月1日、道の駅「厳美溪」で開かれ、1歳児が「一生分の苦勞」に見立てた1升餅(約2.5キロ)を背負って歩きました。

今年は、市内外から150組が出場。法被と鉢巻き姿の子供たちは太鼓の合図でスタートし、約5メー

トルを往復しました。詰めかけた父母や家族からは「あと少し」「頑張れ」などと盛んな声援が送られていました。

「歩き初め会」は子供たちが一生健康で幸せに暮らせるようにと願いを込めたイベントで今年が13回目です。